

現行プランの体系図と改定案の体系図案のたたき台比較

〈現行プランの体系図〉

〈改定プランの体系図案のたたき台〉

理念

世代を越えて響き合う 文化創造のまち

理念

世代を越えて響き合う 文化創造のまち

基本目標

施策

課題

I
参加と体験による文化が生まれる環境づくり

- (1)幅広い鑑賞機会・文化活動機会の提供
- (2)次世代の文化活動を担う人材の育成
- (3)知りたい人に届く文化情報発信
- (4)市民による文化活動支援の推進
- (5)文化が育つ拠点施設の充実

- ①高齢者の鑑賞機会の充実
- ②子ども向け事業の充実
- ③障がい者の文化芸術活動の推進
- ④オンライン鑑賞の支援
- ⑤文化活動団体のPR
- ⑥文化芸術活動のきっかけづくり
- ⑦受け手に合わせた情報発信
- ⑧「市民メセナ」の認知度向上
- ⑨交通弱者も参加できる取組み
- ⑩東部地区での文化芸術の拠点施設の整備

II
特色ある「春日井文化」の継承・創造

- (6)特色ある文化の推進
- (7)文化財・伝統芸能の保存・継承・活用

- ①道風記念館の利用・認知度向上
- ②誰もが気軽に参加でき、書を身近に感じられる取組みの推進
- ③自分史の認知度向上
- ④地域の文化財や郷土芸能の認知度向上、後世への継承

III
文化を通じた連携のまちづくり

- ⑧分野を超えた連携の推進
- ⑨文化による地域の活性化

- ①文化技術を狭く捉える意識の変革
- ②様々な分野との連携(観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業等)
- ③文化を媒介とした地域活性化の推進

基本的な施策

基本目標めざす姿

- (1)特色ある文化「書のまち」・「自分史」の推進
- (2)文化芸術拠点の充実と文化創造の展開
- (3)文化芸術を担う幅広い人材の育成
- (4)市民による文化芸術活動の推進
- (5)市民メセナ活動の推進

I
「春日井文化」の創造と継承

- (1)鑑賞機会の充実
- (2)子ども(親子)の文化芸術活動の充実
- (3)障がい者の文化芸術活動の推進
- (4)受け手に合わせた多様な情報発信の拡充

II
だれもが文化芸術に親しむことのできる環境の整備

- (1)文化財や伝統芸能の保存・継承・活用
- (2)文化による地域の活性化の推進
- (3)様々な分野との連携(観光、まちづくり、国際交流、福祉、教育、産業等)

III
地域の資産を活用した地域力の向上